

“コラボ”が生み出す、 相乗効果から考える これからのまちづくり

**参加費
無料**

(先着100名)

主催：千葉県

人口減少・少子高齢化が進む中で、「地域の活力をどう保つか」や「地域の困りごとをどう解決するか」はコミュニティの大問題となっています。

このセミナーでは、様々なひとが「出来ること」や「やりたいこと」を持ち寄り、コラボして地域の課題に取り組む県内事例から、「コラボが生み出す、これからのまちづくり」を考えます。

日時

平成30年8月18日(土)
13:30～16:30 (13:00～受付)

会場

佐原中央公民館 大会議室
(香取市佐原イ211) ※JR佐原駅から徒歩5分

プログラム

☆事例発表(3事例)

■コーディネーター：千葉工業大学 副学長 鎌田元弘 氏

■発表事例

- ・地域がともにつくる、これからの“暮らし”
- ・発酵をテーマとしたまちづくり
- ・学びでつながる寺子屋コミュニティ

☆ミニパネルディスカッション

申込方法

任意の様式で、以下の項目を「申込先」に御連絡ください

お名前：

御連絡先：

御所属(自治会名、団体名、一般住民etc....):

■「お名前」と「御所属」は当日配付の名簿に掲載する予定です。

掲載を希望されない方は、その旨をお知らせください。

■締切日：8月10日(金)

お問合せ・お申込先

千葉県 環境生活部 県民生活・文化課

TEL 043-223-4133

FAX 043-221-5858

MAIL npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp

～発表事例のご紹介～

地域がともにつくる、これからの”暮らし”

発表者：NPO法人いすみライフスタイル研究所 理事長 高原和江 氏

いすみ市

移住・定住に向けて、市民活動団体や地元商工業者、行政などが連携し、地域の魅力を掘り起こし、新しいライフスタイルを提案したり、体験できる場をつくっています。いすみ市にある「日々の生活を明るく楽しくする」まちなか情報を広く伝えるとともに、交流の機会を創出することにより、移住者も参加していける地域そのものをつくっていく取組です。



発酵をテーマとした“小さな公”をつなぐまちづくり

発表者：NPO法人こうざき発酵道楽 青木秀幸 氏

神崎町

神崎町を再び元気な町にするため、老舗の酒蔵や地元農家を中心となって「発酵の里協議会」を立ち上げ、発酵をテーマとしたまちづくりに取り組んでいます。

NPOや企業、行政にも連携・協働を呼びかけ、地域の活性化を進めることにより、発酵を食の分野にとどまらず、地域の交流に繋げる様々な企画も実施しています。

平成25年度に「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」を受賞した取組です。



チームよつてら～学びでつながる寺子屋コミュニティ～

発表者：四街道市シティセールス推進課 主査補 齋藤久光 氏

四街道市

多様化する子供たちの教育ニーズに対応するため、市民活動団体や公民館、行政などが連携し市内の小学生を対象にした「寺子屋事業」を実施しています。

運営の中心を担っているのが、大学生や高校生といった地域の若者たちによる市民活動団体「チームよつてら」であり、双方の成長する場となっています。

平成27年度に「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」を受賞した取組です。

